

ヒロセの SCB®工法、NETIS 事後評価技術（V 登録）再登録

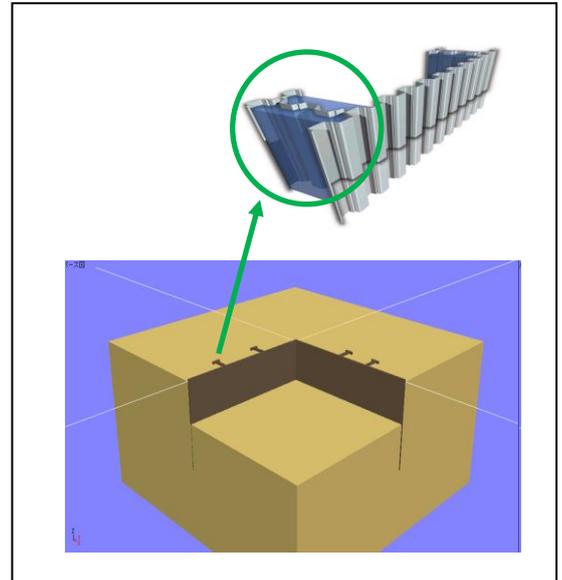
1. 概要

この度、国土交通省の新技术情報提供システムにおいて、NETIS 登録技術である SCB®工法 (Sheet pile counterfort-type bracing method/控え壁式自立鋼矢板工法) が、事後評価済み技術 (V 登録\*) として再登録されました。本工法は、建築・土木における土留め工事の自立式土留壁背面側を鋼矢板で支え、自立性を高める技術です。切梁と腹起が無い為、障害のない仮設空間を確保する事で施工性を高め、優れた安全性と品質向上を実現する工法と評価されました。

2. 登録内容

技術名称 : SCB®工法	副 題 : 控え壁式自立鋼矢板工法
登録No. : QS-980185-VR	区 分 : 工法
認定日 : 2015年 2月 13日	分類1 : 仮設工、矢板工、矢板・H鋼打設工

3. 商品説明



4. お問い合わせ

重仮設事業本部技術部	藤田 範夫	TEL 03-5634-4509
社長室	水谷真由美	TEL 03-5634-4505

以 上

\*NETIS 事後評価済み技術 (V 登録)

国土交通省が、直轄工事等で活用した実績を元に「試行実証評価」又は「活用効果評価」が一定以上の効果を認めた技術。公共工事完了時の工事成績評定で加点の対象となります。